

第2号様式

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付における個人情報の取扱いについて

1. 個人情報の利用目的

社会福祉法人山梨県社会福祉協議会ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（以下、「本事業」という）の円滑な実施のため、貸付・償還（返還）の状況について正確に把握することを目的として個人情報を取得・利用します。

2. 個人情報の取得について

本会は、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金の貸付に際して個人情報を取得する時は、必要な情報のみを、適法かつ適正な方法により取得するものとします。

3. 個人情報の利用について

本事業において個人情報を利用する場合は、利用目的の範囲内として、本会の本事業担当者により利用することを原則とします。

ただし、事業の目的を達成するために必要な範囲内において、貸付審査等運営委員会、県外の都道府県社会福祉協議会、県内外の養成施設、福祉関係機関、その他行政機関等の外部に対して個人情報を提供し、また、個人情報を取得します。

4. 個人情報の本事業目的以外への利用及び第三者への提供について

本事業を通じて収集した個人情報については、本人の同意なく、本事業の目的以外への利用すること、及び上記3「個人情報の利用について」において示した外部の提供を除き、第三者へ提供することは致しません。

ただし、下記の例のような場合には、あらかじめ同意を得ないでお伝えした目的以外の利用、第三者への提供をすることがあります。

- ・ 弁護士法に基づいた弁護士による照会に回答する場合。
- ・ 火災、災害など緊急時で、人の生命・身体、財産の保護のため必要がある場合。
- ・ 税務署からの紹介、警察・検察からの捜査協力依頼などで本人に知らせることでその事務に支障を及ぼす恐れのある場合。

5. 個人情報の管理について

本事業利用に関わる個人情報については、書面及び情報システムにつながったコンピューターに入力し、個人データとして本事業担当者の管理の下、保管利用をします。

個人データについては、常に正確かつ最新の状態に保ち、漏えい・き損のないように努めます。

6. 個人情報の本人への開示について

本事業において管理する個人データについて、その開示の申し出がされた場合は、本人であることを確認した上で、申し出をした本人の個人情報について開示します。

ただし、開示によって本人または第三者の権利利益を害するおそれのある場合や、本会事業の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合などには、開示しません。

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱同意書

山梨県社会福祉協議会長 殿

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱いに同意します。

年 月 日

申請者

印

（本人自書）